

国立市シルバー人材センターニュース

第180号



いぶし銀

発行：公益社団法人国立市シルバー人材センター ・ 編集：広報委員会
 住所：国立市富士見台 2-38 ・ TEL：042-577-0919 ・ FAX 042-575-7288
 E-mail：kunitachi@sjc.ne.jp ・ URL：http://webc.sjc.ne.jp/kunitachi/index



6月27日(月)令和4年定時社員総会が開催されました



7月は安全就業強化月間です

令和3年度に就業中と就業経過途上で発生した事故状況を3頁下段にまとめました。どの事例も、ちょっとした油断や注意不足に起因しています。例年、7月頃から事故が多くなりますが、昨年度は転倒事故よりも落下によるけがが多く、熱中症や虫刺されも報告されています。

自分の身の安全は自分で守ることが重要で、「危険予知 (KY) 活動」を徹底することでほとんどの事故を防ぐことができます。危険を先取りして、どんな危険が潜んでいるのか、事故につながりやすくなっていないかを点検し、必要な改善を行い、環境や行動の安全を指差しや発声で確認して事故を回避してください。

また、日頃の食事や運動、趣味、社会や人とのつながりも大事です。外出や催し物等への参加がままならないコロナ禍ですが、できることを見つけて続けていくことで健康で安全な生活を維持し、就業の継続につなげていきましょう。

事故発生時の

夜間・休日緊急コールセンター

平日：17時15分～翌8時30分

土日祝：終日

☎ 04-2929-8282

個人情報の取り扱いに注意しましょう

昨今、個人情報につきましては、新聞報道等のニュースで取り上げられるように、取り扱いが大変厳しくなっております。

つきましては、受注票など個人情報の取り扱いには充分ご注意ください。失くさないようお気をつけください。

なお、会員間の個人情報についても、慎重な取り扱いをお願いいたします。

令和4年定時社員総会報告

令和3年度の事業報告や計算書(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び財産目録などを審議する令和4年定時社員総会が、6月27日(月)くにたち市民芸術小ホールで開催されました。

今回の定時社員総会は、新型コロナウイルス感染症予防に伴う、「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」が解除されましたが、まだまだ安心できる状況とは言えない中での開催となりました。

会員の皆様には、新型コロナウイルス感染症がご心配な方は、なるべく委任状または議決権行使書でのご対応をお願いした結果、368名に各書面を提出いただきました。当日の出席者は理事監事含む30名で、開会宣言、資格審査報告、議長選任を行い、真田監事から総会の開催に当たり、法令及び定款に基づいて適正に本総会が開催されることになったとの報告の後、林議長により議事に入りました。

【議案及び報告事項】

○第1号議案 令和3年4月1日から令和4年3月31日までの計算書類等の件

○第2号議案 定款の一部改正(案)について



○令和3年度事業報告

I. 請負

令和3年度の契約金額は、2億6千326万3千654円で、前年度比509万274円の増、率にして2.0%の増となった。

契約金額の内訳は、公共事業が1億1千452万3千177円、前年度比531万4千718円の増、率にして4.9%の増である。民間事業は1億4千874万637円、前年度比22万4千444円の減、率にして0.2%の減である。

契約金額比率は、公民比43.5対56.5となった。

令和3年度の契約金額は、令和2年度とほぼ同じ水準まで持ち直すことができた。その理由としては、令和2年度中の新型コロナウイルス感染症予防の関係で減となった業務が、公共事業では公共施設等の閉鎖がなかったこと、民間では植木の剪定等の増によるものである。

だが、新型コロナウイルス感染症発生前の令和元年度の実績までには回復していない。

職群別契約金額については、前年度比でほとんどの職群で増となった。

ている(3頁中段表参照)。

配分金は、2億3千329万8千742円で、前年度比791万7千539円の増、率にして3.5%の増となった。

受託件数は、累計4千960件。前年度比83件の増となった。月平均は413件で、前年度比7件の増である。

延実人員は、1万5千467人。前年度比298人の増となった。延日人員は6万2千508人で、前年度比465人の減となった。

就業実人員(月平均)は374人で、前年度比4人の減となった。

就業率は、年間で84.3%、前年度比1.3ポイントの減。月平均は69.1%で、前年度比0.9ポイントの減となった。年度中に一度以上就業した会員は435人で、前年度比11人の減となった。

会員の登録状況は、令和3年度末現在516人(男性316人、女性200人)。



年間の入会者数は83人、退会者数は88人で、前年度比5人の減となった。

II. シルバー派遣事業

令和3年度の契約金額は823万8千270円。契約金額内訳は、公共事業が296万3千400円、民間事業が527万4千870円である。契約金額比率は、公民比36.0対64.0となった。

III. 会員の事故状況

前年度と同数の9件で、内訳は、傷害事故が7件、賠償事故が2件であった(詳細は3頁下段表参照)。

IV. 正味財産

令和3年度の当センターの収益と費用を見る正味財産増減計算書では、経常収益が3億2千661万8千901円に対し、経常費用が3億2千428万8千440円で、当期経常増減額は233万461円の増となった。経常外費用の計上はなく、令和3年度の一般正味財産増減額は233万461円となった。



令和3年度 職群別事業実績

期間:令和3年4月1日～令和4年3月31日

| 職 群 | 仕 事 の 内 容 受 託 | 受 託 件 数 | 登 録 別 会 員 数 | 就 業 延 日 人 数 | 配 分 金 額 (円) | 契 約 金 額 | |
|---------|---------------------------|---------|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| | | | | | | (円) | (前 年 比 %) |
| 1. 技術 | 経理事務など | 34 | 45 | 111 | 370,165 | 389,153 | (+26.6) |
| 2. 技能 | 大工、塗装、襖はり、植木など | 1,453 | 47 | 5,654 | 29,859,153 | 39,202,424 | (+3.4) |
| 3. 事務整理 | 一般事務、筆耕、宛名書きなど | 96 | 56 | 947 | 4,094,082 | 4,298,759 | (+5.9) |
| 4. 管理 | 施設管理、駐車場・駐輪場管理など | 231 | 155 | 17,014 | 93,959,221 | 101,791,069 | (+0.1) |
| 5. 折衝外交 | 集金など | 2 | 8 | 10 | 19,800 | 21,780 | (-46.5) |
| 6. 一般作業 | 清掃作業、除草、屋内外作業など | 2,233 | 99 | 15,113 | 58,808,197 | 63,671,515 | (-0.9) |
| 7. サービス | 市報配布、学校開放、家事援助、 育児支援など | 908 | 106 | 23,656 | 46,159,102 | 53,858,402 | (+8.3) |
| 8. その他 | 体育館赤台設置など | 3 | 0 | 12 | 29,022 | 30,552 | (-75.0) |
| 合 計 | | 4,960 | 516 | 62,508 | 233,298,742 | 263,263,654 | (+2.0) |

令和3年度 会員の事故状況

期間:令和3年4月1日～令和4年3月31日

| 発生 | 職種 | 事故内容 | けがの内容(傷害) 賠償金額(賠償) | 事故内容 |
|----|-------------|--------|-----------------------|--|
| 傷害 | 送迎ドライバー(派遣) | 無理な動作 | 胸部骨折 | 洗車機に入り、助手席窓が開いていたことに気づいて急いで閉めようと運転席から身体をひねったところ、左胸に痛みを感じた。 |
| | 植木剪定 | 熱中症 | 熱中症 | 水分補給や休憩を入れて作業をしていたが、体を動かすことができなくなり、救急搬送となった。 |
| | 屋外清掃 | 蜂刺され | 蜂刺され | 清掃中に寄って来た蜂を軍手をはめていた手で振り払った際に、手に鋭い痛みを感じた。 |
| | 植木剪定 | 転落 | 右下肢骨折 | 安全帯をかけていた直径20センチほどの桜の枝が腐食していたため折れて体が地面に落下した。 |
| | 植木剪定 | 転落 | 右下肢骨折 | トラックの荷台の上で落葉を踏み固めていたところ、トラックが急発進したため体勢を崩し、荷台から飛び降り、右足踵を強打した。 |
| | 放置自転車啓発・整理 | 交通事故 | 頭部・右肩・下肢打撲 | 就業途上に信号のない交差点で右側から一時停止を無視した自動車と会員が乗った自転車が衝突し、体が浮き上がって右側に転倒した。 |
| | 施設管理 | 転落 | 右膝骨折 | 縁台の修理のため床に両膝をつこうとしたが右膝が縁台に乗っていない状態で、地面のコンクリートの上に右膝から落下し、右膝の皿を強打した。 |
| 賠償 | 家事援助 | ガラス破損 | 11,000 円 | ハンガーの横に置かれていた掃除機を取り出そうとした際に、掃除機が触れてハンガーが倒れ、ドアのはめ込みガラスに接触してガラスが割れた。 |
| | 植木剪定 | ケーブル切断 | 18,150 円 | 1階屋根にかかる蔓性植物を切っていたところ、蔓の中に埋もれていたテレビのケーブルに気づかず切断した。 |

～イチサン運動とは①就業開拓②会員増強③社会奉仕活動～ (会員一人が三つの行動)

令和4年4月～6月 理事会協議報告

【第1回理事会】 4月26日

①入会希望者 男性8名・女性1名

―承認―

【第2回理事会】 5月24日

①入会希望者 男性4名・女性4名

②表彰規程に基づく表彰について

③令和3年度事業報告について

④令和3年度収支計算書類（貸借

対照表、正味財産増減計算書及

び附属明細書）及び財産目録に

ついて

⑤令和4年定時社員総会の招集に

ついて

⑥定款の一部改正（案）について

（追加案件）

―すべて承認―

【第3回理事会】 6月14日

①入会希望者 男性1名・女性1名

②資金調達及び設備投資の見込み

について

―すべて承認―



窓

「窓」では、主に役員の紹介やセンターの委員会等の活動報告をはじめ、センター事業の目的や理念をご紹介します。

シルバー入会 早六年

組織運営委員会 佐々木 豊

早いもので、今年五月でシルバー入会して丸六年が経過しました。思い起こせば、平成二八年四月再雇用での会社生活も終わり、今後、どのように生活しようかと考えて

会員の声

就業の思い出

富士見台1班 河野幸江

シルバー人材センターに入会したのは62・3歳の頃だったと思います。が、何の仕事の依頼もなく3年目位に退会し、それから夫の病氣、看病、他界と続く日々を送っていました。

いた時に、一人の会員の方に仕事の紹介をされたのが、入会のきっかけでした。

今思うと、イチサン運動①就業開拓②会員増強③社会奉仕活動を、その会員の方は実践されていたのかと思われます。

仕事のスタートは、駐輪場管理でした。そして現在に至っています。

現状、会員の方は五百人強いらっしゃいますが、高齢化に伴い、平均寿命も伸び、現在シルバーの平均年齢も（約）七十五歳となっております。そこで、組織運営委員会として

も、就業基準・就業年齢ガイドラインの設定、見直しの他、表彰規程、就業会員が多い職種での職群班の設置等について、早急に見直しを含め対応する必要ありと動き出しています。

又、安全管理委員会にも所属しており、会員の健康と就業の安全確保の為、転倒予防講習会・安全パトロールを実施しております。

どちらにしても、会員の皆様がシルバー会員になってよかったです。思っていたく事を、目標として活動しています。

「会員の声」ではみなさんから投稿いただいたお仕事や地域班活動などの報告、旅行記、短歌、俳句、写真、絵画等の作品を掲載しています。

一人暮らしになりセンターのことを思い出し、入会手続きをした直後に幼児の送り迎え、見守りの依頼がありました。担当したお子さんは4歳少し前の女の子で、帰宅の遅い両親でしたので23時頃になる日もあり、思っていた以上に2人だけの時間が長くなりました。

あれから20年以上、毎年年賀状を頂き、一昨年は彼女の成人式の晴れ姿がありました。今思えば、私の人

生にとって彼女と過ごしたひとときはとても思いがけなく、楽しく素晴らしい一時期だったと思います。

幼な子の 頬の紅さや 春浅し

幸江

この句は、当時彼女のご両親へ贈った一句です。

～就業現場から～

Vol.4

富士見台2班 井上 怜史

くにたち福祉会館 夜間管理業務

国立市シルバー人材センターの事務所のあるお馴染みのくにたち福祉会館が私たちの就業場所です。

仕事の内容は祭日を除く日曜日から土曜日の16時45分～22時15分までの福祉会館の夜間管理です。福祉会館には、4階に大ホール、3階に小・中会議室、大・小の和室、図書室、講座室、料理講習室、2階に大広間があり、それぞれ午前(9時～12時)、午後(13時～17時)、夜間(18時～22時)に貸し出しをしています。

一般の人たちに貸し出しているのので、劇団、合唱団、ダンスサークル、詩吟、ボーイスカウト、ガールスカウト、一橋大学や国立高校のサークル活動、カラオケグループ、吹矢や学童保育会など、いろいろな人たちが集います。

午前と午後は社会福祉協議会の職員が対応しますが、夜間は私たちの出番です。

5人のシルバー会員が持ち廻りで1日に早番(16時45分～22時15分)と遅番(19時15分～22時15分)の2人組で担当しています。月に10日～12日程の就業です。

17時に1回目の館内見回りを行います。福祉会館の4階から地下駐車場まで、トイレや倉庫、窓や扉のチェックや夜間利用のない部屋の施錠を行います。2階にある風呂場なども含めて全ての所をチェックします。階段や踊り場、各部屋の電灯や避難誘導灯も消えている所がないかチェックします。もし不具合があれば管理日報に記入し、職員に伝えるようにしておきます。

最後に福祉会館の玄関を施錠し、鍵を持って帰宅します。原則として持って帰った鍵は翌日に返却するため来館します。

福祉会館の翌日の利用予定をホワイトボードにマーカーで筆記したり、駐車場のシャッターを閉めたり、駐車場入り口のポールを上げたりするのも大事な業務です。

一番気を付けているのは、夜間利用者の人たちに気持ちよく使っていただくために「今晚は！」や「お疲れ様！」の声かけを行っている事です。

夜間利用の人の側に立って接することが大切だと思っています。車いすの人や手話の人たちもたくさん利用されます。皆さんに笑顔で帰っていただくためにも、気を遣いながら就業しています。

くにたち福祉会館 管理業務

夜間管理業務とは別に、毎週日曜日9時～17時に2階の福祉センター「なごみ」で職員に代わって1人で受付事務の就業をしています。

「なごみ」は会員制の老人センターでカラオケや囲碁、将棋などの他、マッサージ機と電位治療器、スカイウェルの利用、テレビも視聴できるラウンジがあります。就業には弁当持参が必須で、これも5人が持ち廻りで就業しています。

日曜が5回ある月はよいのですが、4回の月は1人だけ就業できない月も出てきます。

新型コロナの影響で、換気、消毒などには特に気を付けています。

17時に帰宅する時には、夜間管理の早番に業務を引き継いで帰ります。



ホワイトボードに筆記



駐車場のシャッターを閉じる



ポールを上げる



玄関の施錠



管理日報の記入



「なごみ」の受付業務



山と水を想う

北2班 川口 豊

プープープーという鳴き声に驚き、窓の外を見ると、隣家の住人が元気に逃走を試みた子豚を追いかけていました。私のふるさは、当時「高座豚」と「福羽苺」を名産としていた神奈川県高座郡海老名町（現、海老名市）です。



こうぞぶた (高座豚)

高座豚は明治中期～昭和初期に食味・品質の良さから全国に知られたブランドだったので、小型で

肉料が少なく、次第に大柄の品種に取って代わられてしまったようです。



ふくばいちご (福羽苺)

福羽苺は福羽逸人^{はやと}という農学博士が明治時代にフランスの品種から、国産第一号として生み出した品種です。現在はほとんど流通していないようですが、我が故郷では南面を向いた段々畑のような石垣栽培で当時は盛んに栽培されていたのを記憶しています。

稲の水耕も盛んで秋になると黄金色の田んぼが広がって、小学生だった私を「稲刈りの香り」で包んでくれた懐かしの大地も、今では住宅地と駅前開発地にすっかり取って代わられてしまいました。

今や海老名駅といえば、JR相模線、小田急線、相模鉄道線の3線が交わる神奈川県中央部では有数の駅。稲に囲まれた小さな木造駅舎だった面影はどこにもありません。現在の駅周辺には、ララポートやロマンズカー博物館など、人気のサイトが生まれています。

視界を少し広げれば、大山^{おおよま}（別名：阿夫利山^{あふりやま}）の峰を仰ぎ、相模川の流に親しむことができます。晩夏から初秋にかけて、運が良ければ残された水田の水路に、アメリカザリガニがポパイの腕のようなハサミを「逆ハの字」に広げて威嚇のポーズをとっているところに出会えることもありますよ。



(アメリカザリガニ)



(大山^{おおよま} 別名：阿夫利山^{あふりやま})



シルバーはうす 105 通信 VOL.11

花が咲きました



アジサイ 花言葉 **ピンク** 「元気な女性」
青 「辛抱強い愛情」
白 「寛容」



ギボウシ
花言葉 「落ち着き」 「沈静」



アガパンサス
花言葉 「恋の訪れ」 「愛の訪れ」



包丁研ぎ、お直し（裾上げ、簡単な洋服のリメイク等）承ります。
詳細は事務局までご連絡ください。



シルバーはうす 105 には都内の「まん延防止等重点措置」が解除され
会員や会員外のいろいろな方々が訪ねて来られます。

- 「今日は何かやっているかな？」とのぞきに來られる方
- 「ここはどんな風にしたら良いですか？」と入会手続きの書類を記入しに來られる方
- 「ちょっと聞いて〜」と仕事の愚痴を話してスッキリ？して帰られる方
- 「特に用事は無いんだけど…」と雑談に來られる方いろいろです。

皆様もお気軽にシルバーはうす 105 にお立ち寄りください。
感染対策には充分留意しながらお待ちしております。
尚、主な行事の予定はシルバーはうすにある掲示板をご覧ください。





いよいよ夏本番!

熱中症にご注意を!



今年の夏(7月～9月)の気温は、平年よりやや高いと予想されています。
 例年、梅雨明けが近くになると急に温度が上がります。身体が暑さに慣れない中、湿度も上がると、熱中症が多発します。日頃から体調管理を心がけ、就業環境にも気を配り、熱中症を予防しましょう。

○予防のポイント



【就業前日】

- ・十分に睡眠をとる
- ・アルコールは控える

【就業日の朝】

- ・当日の天気・気温を意識する
- ・朝食を抜かない
- ・就業場所まで日陰を選んで歩く

【就業中】

- ・通気性や吸湿性の良いものを身につける
- ・頭部や首筋を冷やす熱中症対策グッズや帽子を活用する
- ・こまめに休憩をとる
- ・喉が渇いていなくても、こまめに水分・塩分を十分に補給する

また、感染症対策でのマスク着用は、高温多湿な環境下では、熱中症リスクが高まります。息苦しさを感じたら、人との距離を十分にとり、マスクを外して休憩しましょう。

○仲間が発症したら…

すぐに涼しい場所で衣類をゆるめて安静にさせ、水分を与える。水分を自力で摂取できない・呼びかけに応じない・意識がない場合は、直ちに救急隊を要請し、医療機関に搬送を!

※常に自分の体調を意識し、決して無理をしないことが大切です。



新規会員を募集しています

新規会員の入会説明会は、毎月第3木曜日に実施しています。

◇日時 8月18日(木)午後2時
 9月15日(木)午後2時
 10月20日(木)午前10時

◇会場 くにたち福祉会館

◇当日必要なもの

・年会費 2千円

(10月より千円)

・印鑑(認め印)

・ゆうちょ銀行の通帳

・本人が確認できる証明

(健康保険証等)

○入会手続き後の最初の理事会で承認された後、会員となります。

○インターネットでも入会の申し込みができます。

シルバー人材センターURL、QRコード(1頁に記載)から手続きをしてください。

※ご不明な点は、事務局へお問い合わせください。

☎577・0919

会員の在籍状況 (6月28日現在) (単位:名)

| 地域名 | 在籍数 | 地域名 | 在籍数 |
|--------|-----|-------|-----|
| 北 1 班 | 43 | 中 1 班 | 48 |
| 北 2 班 | 25 | 西 1 班 | 62 |
| 東 1 班 | 27 | 谷保1班 | 43 |
| 東 2 班 | 32 | 谷保2班 | 35 |
| 富士見台1班 | 44 | 泉 1 班 | 41 |
| 富士見台2班 | 27 | 青柳1班 | 21 |
| 富士見台3班 | 46 | | |
| 富士見台4班 | 46 | 合 計 | 540 |

健康診断は、生活習慣病をはじめとする病気の予防に欠かせません。

受診後に生活習慣の改善が必要な方には保健師や栄養管理士等から保健指導のサポートを受けられる案内が届きます。

積極的に受診して、健康づくりに活かしてください。

